TAKASAGO

高砂香料工業株式会社

2014年3月期　第2四半期
決算説明会

2013年11月18日

本日の内容

平塚工場における火災事故について

I.　2014年3月期　上期概要

II.　2014年3月期　通期業績予想

～代表取締役社長　井垣理太郎～

III.　安全管理体制の構築と生産能力の回復

～取締役常務執行役員企画開発本部長　松本裕幸～

IV.　海外拠点と海外戦略

～取締役常務執行役員管理本部長　笠松弘典～

※このプレゼンテーション資料では「第2四半期」を「上期」と記述しています

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

平塚工場における火災事故について

事故の概要

- 発生日時　：2013年4月10日（水）午前11時04分
- 発生場所　：平塚工場内　フレーバー製造棟
- 被害状況　：被災者なし、鉄筋コンクリート3階建て（延べ床面積6316㎡）全焼
- 事故の概要：酢酸エチルをドラムからステンレス容器に小分けする作業中に出火。
  出火後床面に広く燃焼が拡散し、周囲に保管されていた原料等の
  可燃物が次々に燃焼。
- 事故再発防止委員会を発足

  第三者機関の参画、外部有識者の専門的知見による確認を得ながら、原因究明、
  緊急対策案策定、恒久的再発防止策提言を進める。2013年8月、事故報告書を公表。

火災事故対応の再発防止策、及び安全管理体制の再構築については後述。

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved



Ⅰ．2014年3月期　上期概要

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績

[単位：百万円]

	2013/3 上期実績	2014/3 上期実績	対前期比		前回予想 8/12発表	対予想比	
			増減額	%		増減額	%
売上高	60,152	66,234	6,081	10.1	66,000	234	0.4
売上総利益	18,667	20,953	2,286	12.2	—	—	—
売上総利益率	31.0%	31.6%	—	—	—	—	—
販売管理費	14,856	16,564	1,708	11.5	—	—	—
営業利益	3,810	4,388	577	15.2	4,300	88	2.0
経常利益	3,837	4,604	766	20.0	4,300	304	7.1
特別損益	104	△1,351	△1,456	—	—	—	—
当期純利益	2,641	2,178	△463	△17.5	2,000	178	8.9

※為替レート　USD:　80円　96円　96円
EUR:　103円　126円　126円

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績

[単位：百万円]

	2013/3 上期実績	2014/3 上期実績	対前期比 増減額	対前期比 %
売上高	60,152	66,234	6,081	10.1
売上総利益	18,667	20,953	2,286	12.2
売上総利益率	31.0%	31.6%	—	—
営業利益	3,810	4,388	577	15.2
経常利益	3,837	4,604	766	20.0
当期純利益	2,641	2,178	△463	△17.5

※為替レート　USD:　80円　96円
EUR:　103円　126円

概況

- 売上高は火災の影響を受けた日本以外の各地域で増収。
- 海外売上高比率は46%に増加。
- 為替影響も約50億円。

- 営業利益は各地増収効果と原料費の低減等により15%の増益

- 当期利益は、平塚工場火災事故の特別損失13億円の計上により減益。

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

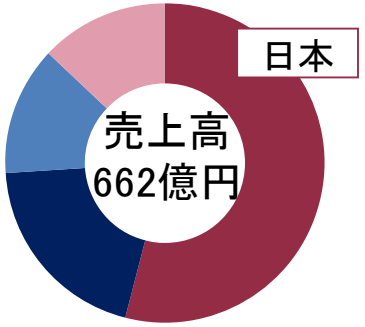
地域別売上高
～日本、米州、欧州、アジア～



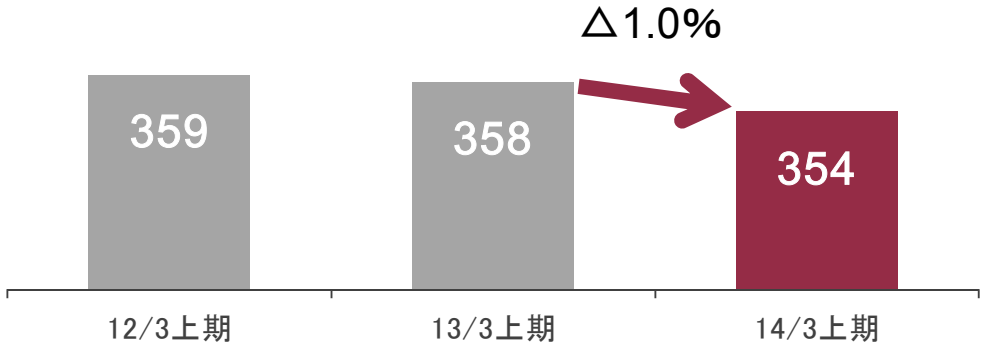
Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績　～地域別売上高～

①地域別売上高　日本



■日本 354億円　54%
■米州 131億円　20%
■欧州　86億円　13%
■アジア 89億円　13%

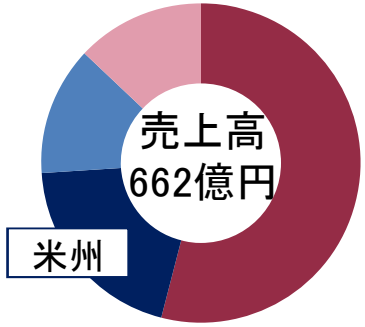


	市場の概況	当社の状況	
フレーバー	炭酸・スポーツドリンク、猛暑効果で氷菓など伸長。	火災事故による影響を新製品の貢献などでカバー。	→
フレグランス	高残香性を求める柔軟剤等の分野で市場活性化。	柔軟剤、液体洗剤等の新製品やリニューアル品が牽引。（調合香料は2010年度以降順調に推移）	↑
アロマケミカル	海外市場全体が回復基調。 合成ﾒﾝﾄｰﾙへの堅調な需要継続。	当社主力製品メントールへの需要増加。 輸出は円安効果もあり順調。	↑
ファインケミカル	医薬品のジェネリック化が中間体メーカーに大きく影響。	一部新製品が売上貢献するも、主要既存中間体（抗生物質向け等）の販売縮小。	↓

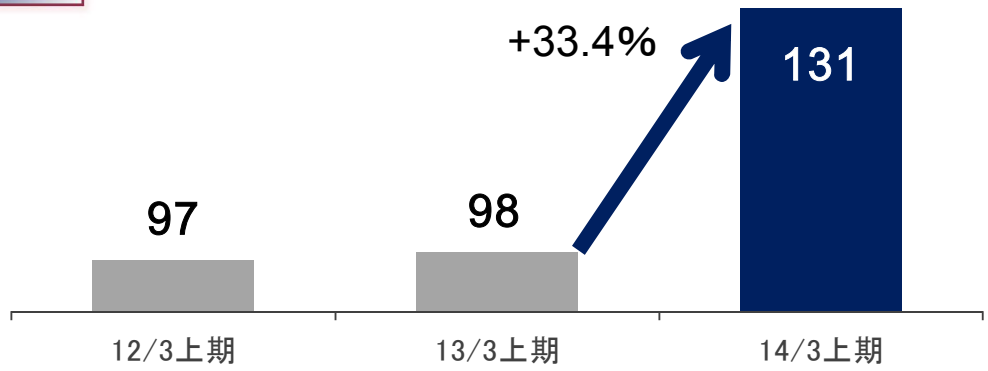
Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績　～地域別売上高～

②地域別売上高　米州



■日本 354億円　54%
■米州 131億円　20%
■欧州　86億円　13%
■アジア 89億円　13%



当社の状況

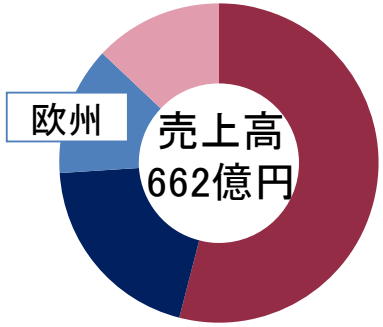
フレーバー	北米では、大手顧客からのミントビジネス、売上増大。 ブラジル拠点（南米事業）も二桁の伸長。	↑
フレグランス	南米や中米では増収なるも、北米はマルチナショナル企業、ローカル顧客ともに低調な売上に留まる。	↘
ファインケミカル	医薬品のジェネリック化の影響を受け減収。	↓

※現地通貨ベースによる比較

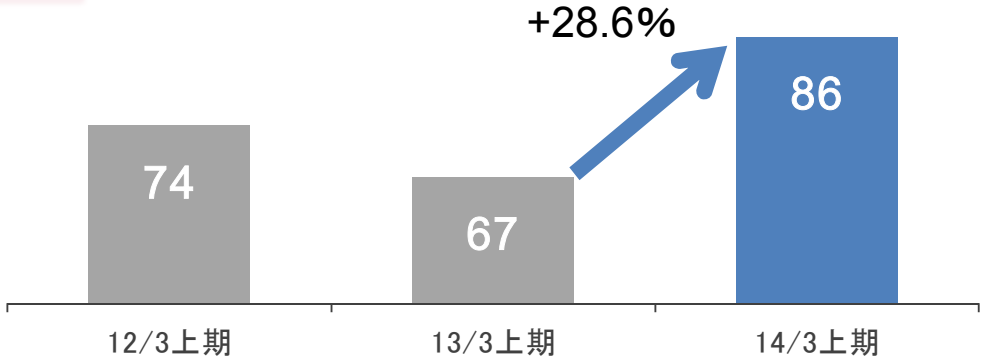
Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績　～地域別売上高～

③地域別売上高　欧州



■日本 354億円　54%
■米州 131億円　20%
■欧州　86億円　13%
■アジア 89億円　13%



当社の状況

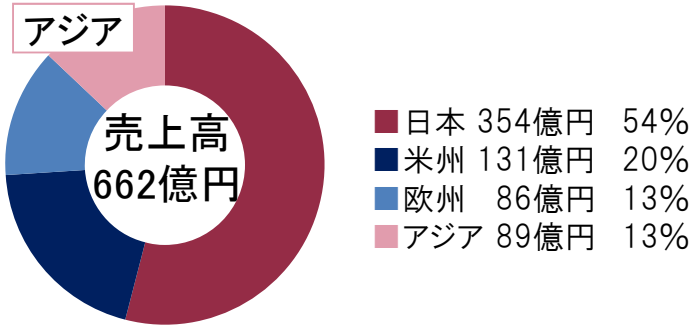
フレーバー	関係強化が進んだ大手顧客向け売上が順調に伸び、デイリーや製菓向け香料が好調に推移。	↑
フレグランス	ファインフレグランスは前期並みに留まる。 その他の分野は、大手顧客ごとの売上増減もあり、全体としては微増。	→
アロマケミカル	香料市場全体の回復傾向もあり、当社グループ内向け、外部販売とも増収。	↑

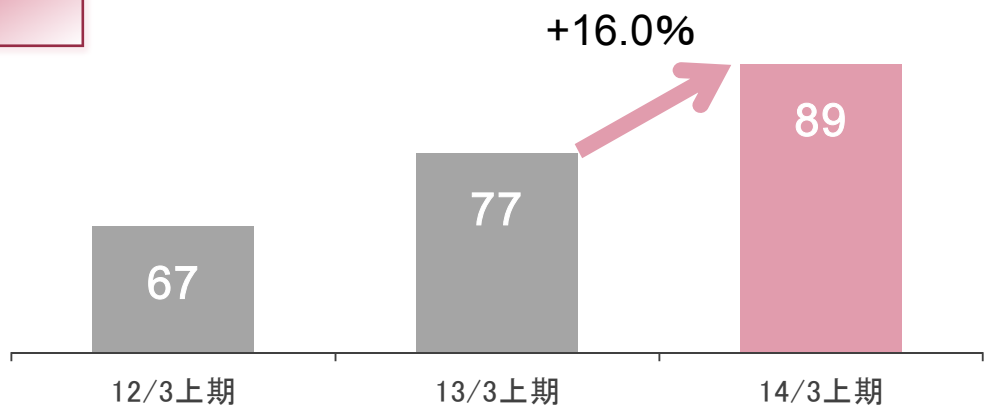
※現地通貨ベースによる比較

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績　～地域別売上高～

④地域別売上高　アジア





	当社の状況	
フレーバー	中国では大手顧客への製菓向け香料、及びローカル顧客への販売が順調。 東南アジアは順調に増収したが為替要因も大きい。 シンガポールのフレーバー新工場は年末にも移管完了予定。 連結対象から除外されたダンカフェ社（マレーシア）の売上が減収要因。	↑
フレグランス	中国、東南アジアともに、主要顧客やマルチナショナル企業への日用品向け香料の売上が大幅増大。	↑

※現地通貨ベースによる比較

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

営業利益の状況



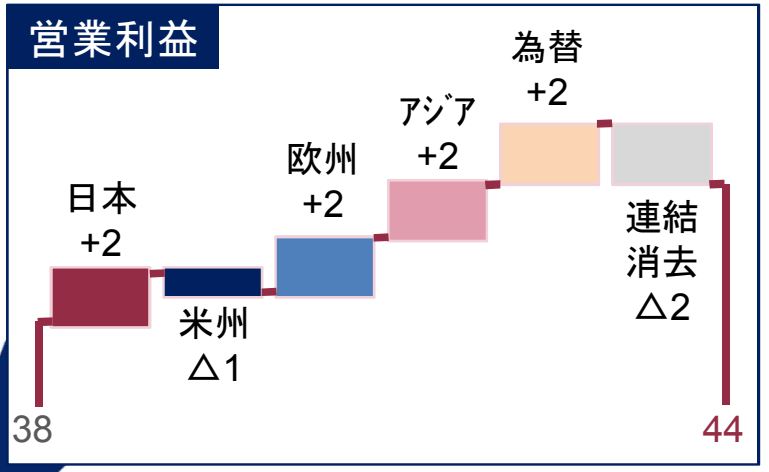
Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績　～営業利益～

[単位：百万円]

	2013/3 上期実績	2014/3 上期実績	対前期比 増減額	対前期比 %
売上高	60,152	66,234	6,081	10.1
売上総利益	18,667	20,953	2,286	12.2
売上総利益率	31.0%	31.6%	—	—
販売管理費	14,856	16,564	1,708	1
営業利益	3,810	4,388	577	15.2
経常利益	3,837	4,604	766	20.0
特別損益	104	△1,351	△1,456	—
当期純利益	2,641	2,178	△463	△17.5

※為替レート　USD:　80円　96円
EUR:　103円　126円



【日本】
円安効果による輸出採算向上
フレグランス事業の好調
【米州】
中南米で販売管理費増加
【欧州】
原料費の低減やスペイン子会社の業績回復等で黒字回復。
【アジア】
販売好調に加え原料費の低減や円安効果（為替換算）で大幅増益。

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　上期業績　～特別損益～

[単位：百万円]

	2013/3 上期実績	2014/3 上期実績	対前期比 増減額	対前期比 %
売上高	60,152	66,234	6,081	10.1
売上総利益	18,667	20,953	2,286	12.2
売上総利益率	31.0%	31.6%	—	—
販売管理費	14,856	16,564	1,708	11.5
営業利益	3,810	4,388	577	15.2
経常利益	3,837	4,604	766	2[illegible]
特別損益	104	△1,351	△1,456	—
当期純利益	2,641	2,178	△463	△17.5

※為替レート　USD: 80円 96円
EUR: 103円 126円

特別損益

◆ 平塚火災事故による影響額

保険金収入(上期)	0

火災事故による損失額	
固定資産等の廃棄	6億円
在庫廃棄	2億円
その他対応費用	4億円
合計	13億円

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

Ⅱ．2014年3月期　通期業績予想

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

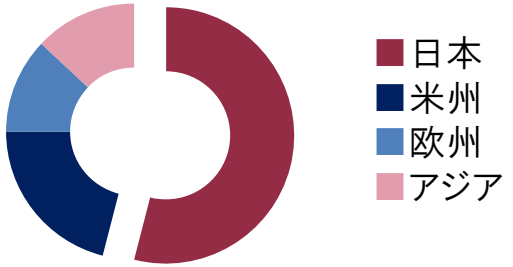
2014年3月期　通期業績予想

[単位：百万円]

	2013/3 実績	2014/3 予想	対前期比 増減額	対前期比 %
売上高	118,973	121,000	2,026	1.7
売上総利益	36,295	—	—	—
販売管理費	30,009	—	—	—
営業利益	6,285	5,000	△1,285	△20.5
経常利益	7,475	5,000	△2,475	△33.1
当期純利益	4,673	3,000	△1,673	△35.8

※為替レート　USD: 80円 96円
EUR: 103円 126円

地域別売上予想



◆ 海外売上高比率42%

◆ 為替レート1円変動による売上への影響

ドル/円　3億円

ユーロ/円　1.5億円

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

2014年3月期　連結キャッシュフロー予想

[単位：百万円]

	2012/3 実績	2013/3 実績	2014/3 計画
営業CF	6,890	5,724	6,000
（減価償却費）	（4,895）	（4,619）	（4,800）
投資CF	△3,955	△5,363	△10,000
財務CF	△3,743	1,372	3,400
現預金増減額	△931	2,131	△600
現預金期首残高	12,136	11,205	13,336
現預金期末残高	11,205	13,336	12,736

投資CF

・海外投資の増加
　シンガポール、ドイツ、USAほか

・生産能力復旧の設備投資
　約30億円。

・西日本新工場の投資額は含まず
（最終投資額・支払時期は未確定）

財務CF

・投資手当の借入金増加

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

Ⅲ. 安全管理体制の構築と生産能力の回復



Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

平塚工場における火災事故と再発防止策

火災事故の概要

- 発生日時　：2013年4月10日（水）午前11時04分
- 発生場所　：平塚工場内フレーバー製造棟2階
- 被害状況　：被災者なし、鉄筋コンクリート3階建て（延べ床面積6316㎡）全焼
- 事故の概要：歯磨き用香料の調合において、酢酸エチルをドラムからステンレス容器に小分け作業中に、静電気を起因として原料等の可燃物に燃焼。ほぼ全焼となった。

再発防止策

- 事故再発防止委員会：第三者機関の参画協力を得て、事故原因の究明、緊急対策案の策定、恒久的な再発防止策策定の提言を遂行
- 再発防止策：

1. 火災を発生させないための対策	作業エリアでは、裸火を出さないことを鉄則とした対策の徹底
2. 火災を拡大させないための対策	危険因子の特定と封じ込めを鉄則とした対策の徹底
3. 早急に対応を要する対策	事故発生後からの緊急対策を高砂グループ全体で実行
4. 恒久的な対策	人材の啓発、安全への対策を重視した組織体制の構築を推進
5. 再発防止策の展開	高砂グループ全工場で説明会実施、対応状況確認、情報共有

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

安全管理体制の再構築

組織

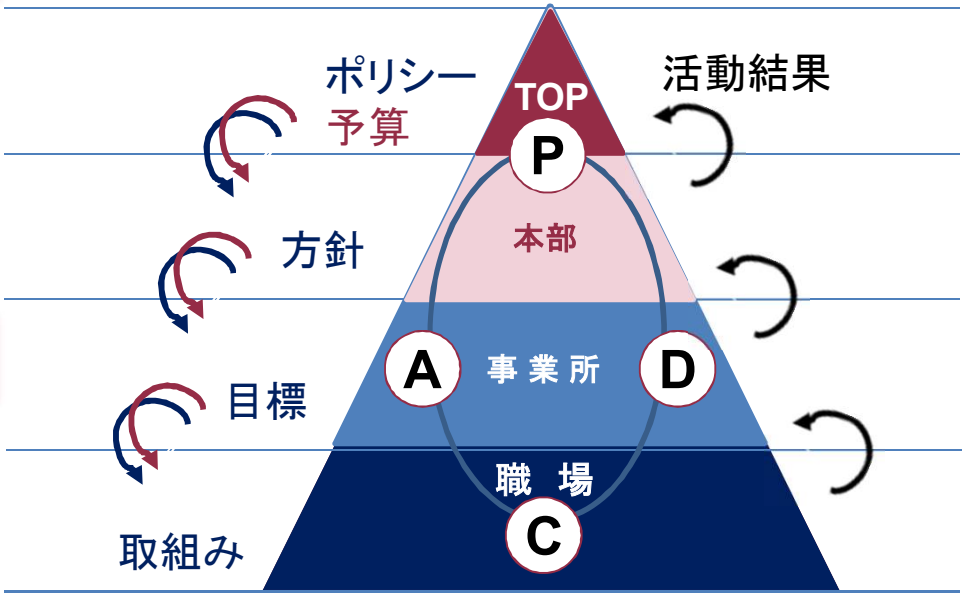
安全統括本部（新設）

- **社長　兼　本部長**
  - 安全対策予算と権限
  - 関連部署との強固な連携

スコープ

労働安全　保安防災　労働衛生　環境保全

会社全体でPDCAを高次元に展開



安全意識の醸成と安全文化の形成に向けて

『**安全はすべてに優先する。**』を強く再認識し、強い決意を持って安全体制の再構築を推進。

TAKASAGO

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

BCP体制の確立

重要業務の早期再開に向けて　～供給責任を果たすための活動

早期の復旧対策	代替生産の 実行性の向上	在庫確保

- 西日本地域に、高砂香料西日本工場㈱を設立
- 現存設備の増強

各事業本部 緊急性の高い 品目の絞り込み	生産本部 各工場間における 生産補完の検証	R&D、各部門 原料の標準化、及び 香料処方の刷新

全グループ横断的な取組みの実行、実践的訓練の実施

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

フレーバー生産体制

①生産能力の復旧

◆平塚工場及び鹿島工場を中心に火災事故を教訓とした安全対策も盛り込んだ設備改修工事を実施

◆2013年10月より、焼失した生産能力を復旧

稼働開始時期：2013年10月
整備内容：フレーバー等の生産設備、保管倉庫等
投資金額：平塚工場　約11億、鹿島工場　約13億等
　　改修総額約30億円



※国内フレーバー生産能力推移

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

フレーバー生産体制

②高砂香料西日本工場㈱　設立

◆高砂グループ全体のBCPと生産効率化を推進
◆顧客満足度の向上を目指してまいります
- 西日本における生産から配送までの物流の効率化
- 最新設備による高い生産性
- 高いレベルでの安全・衛生・環境対応を実現

事業開始時期：2015年前半（予定）
施設内容：フレーバー等の生産設備、物流施設等
生産能力：約3千トン（操業開始時の予定）
所在地：広島



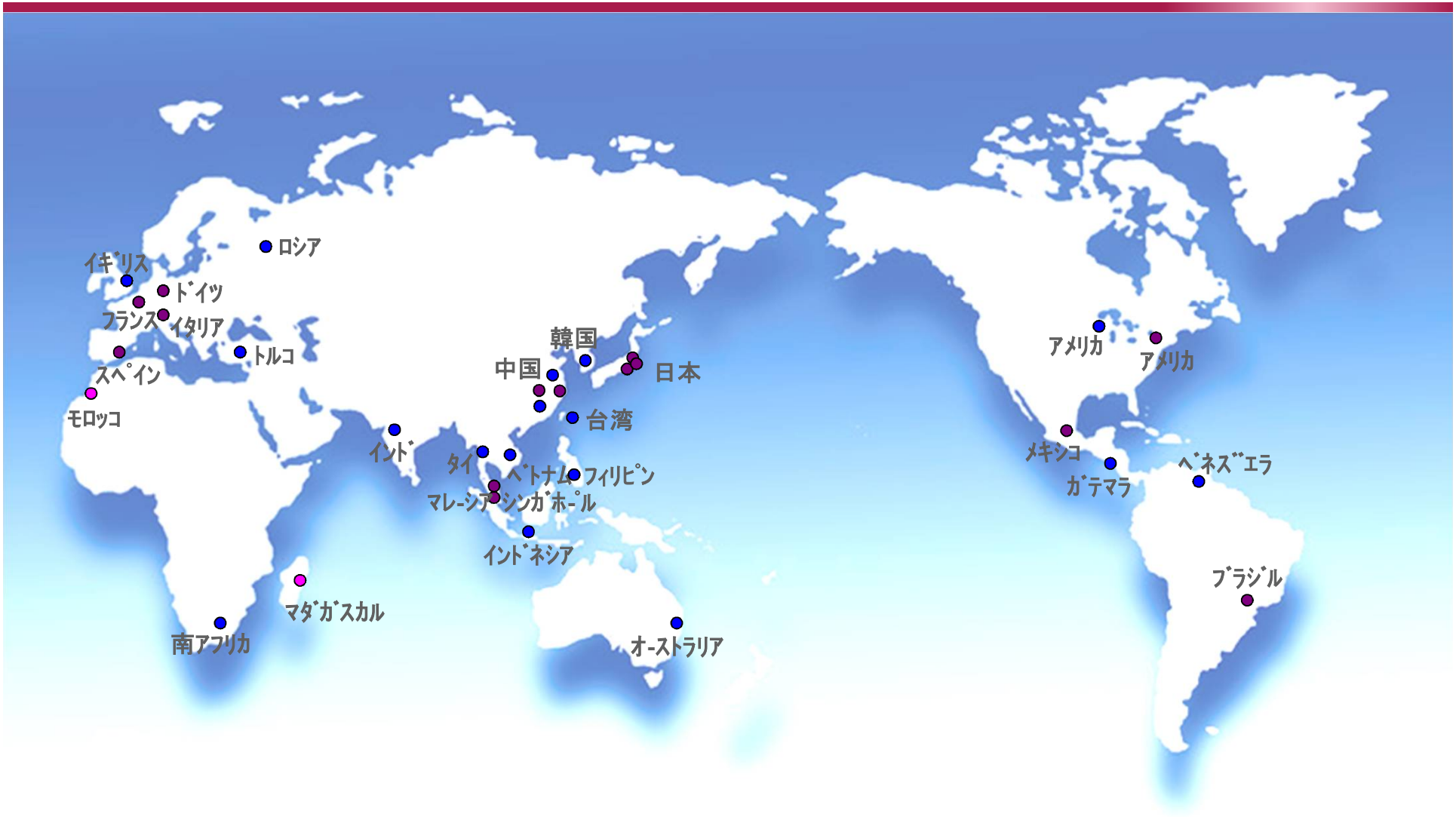
※国内フレーバー生産能力推移

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

Ⅳ. 海外拠点と海外戦略

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

海外拠点（世界27の国と地域）



Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

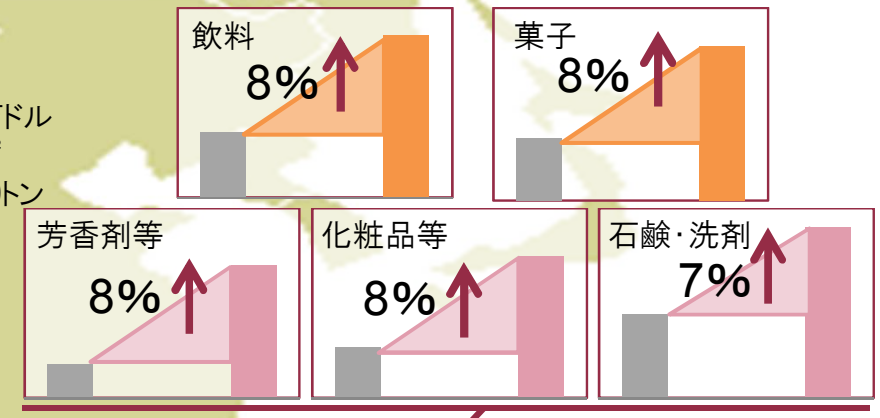
世界27の国と地域

～海外戦略～

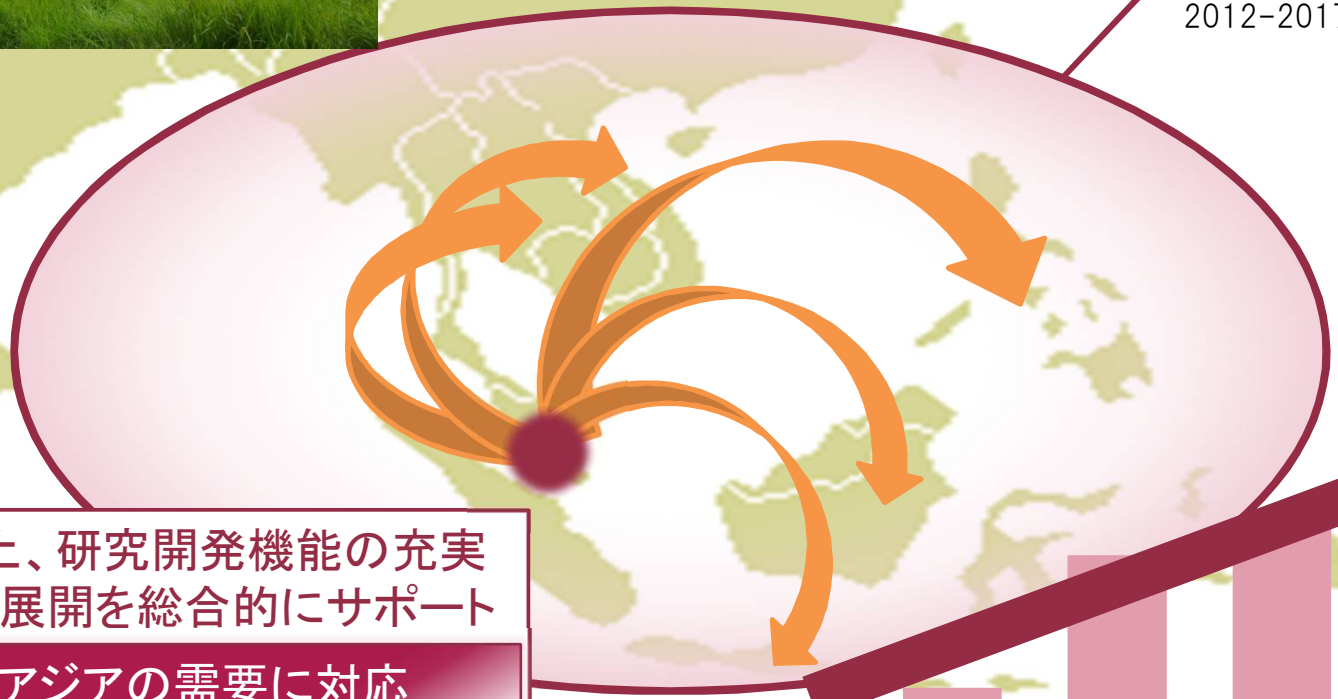
①シンガポール新工場　～稼働開始



投資金額：約45百万ドル
敷地面積：14,000㎡
生産能力：約20,000トン



2012-2017マーケット予測



生産能力向上、研究開発機能の充実
顧客のアジア展開を総合的にサポート

増大するアジアの需要に対応

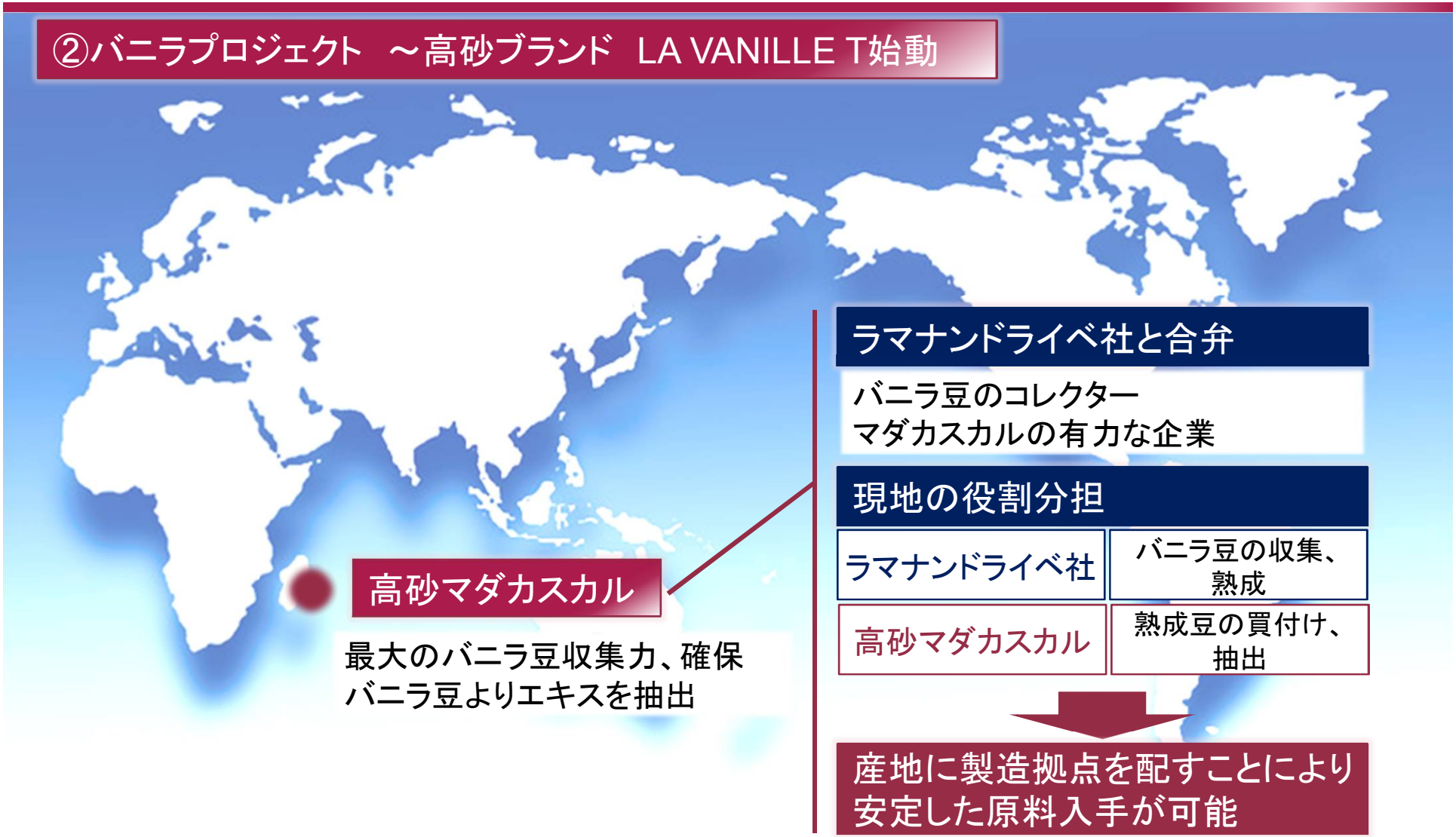
高砂アジア地域売上推移　2014/3上期

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

世界27の国と地域

～海外戦略～

②バニラプロジェクト　～高砂ブランド　LA VANILLE T始動



高砂マダカスカル

最大のバニラ豆収集力、確保
バニラ豆よりエキスを抽出

ラマナンドライベ社と合弁

バニラ豆のコレクター
マダカスカルの有力な企業

現地の役割分担

ラマナンドライベ社	バニラ豆の収集、熟成
高砂マダカスカル	熟成豆の買付け、抽出

産地に製造拠点を配すことにより安定した原料入手が可能

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

世界27の国と地域

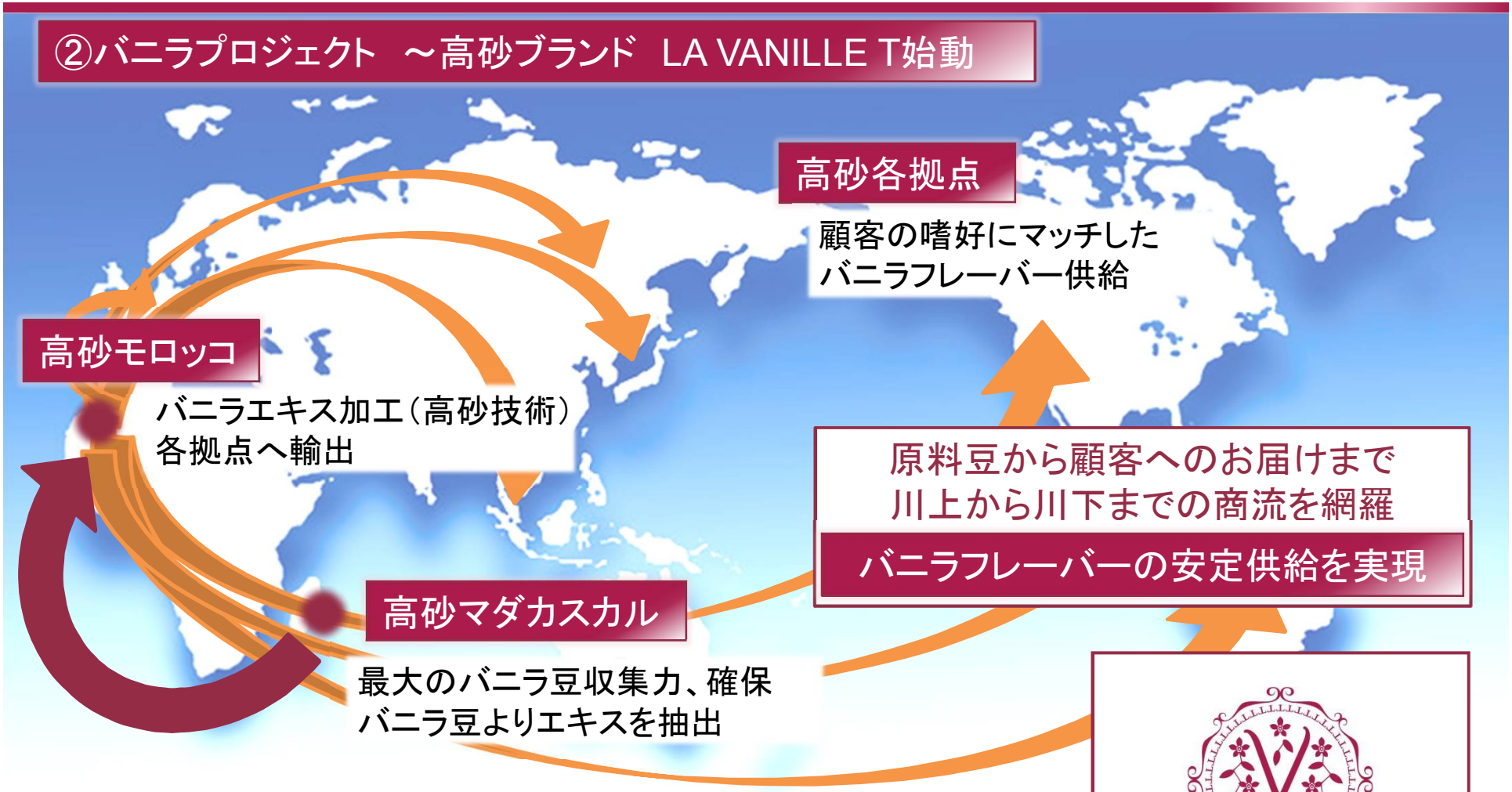
～海外戦略～



Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

世界27の国と地域

～海外戦略～



- 世界のバニラ豆生産量：　7,508mt
  マダカスカル産：約1,587mt
  （FAOSTAT 2011データより）
- バニラ香料の用途：菓子、冷菓、乳製品など

TAKASAGO

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved

本日は、ありがとうございました。



※注意事項

本資料は、2013年11月18日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものでありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

問合せ先：取締役管理本部長　笠松　弘典
TEL: 03-5744-0523　FAX:03-5744-0512
http://www.takasago.com
E-mail:ir@takasago.com

Copyright ⓒ 2013 Takasago International Corporation All Right Reserved